

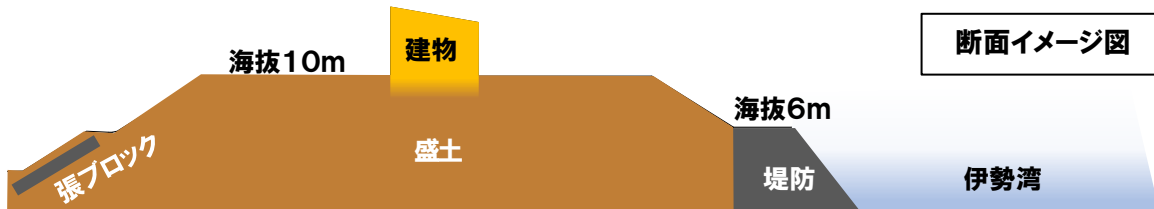
1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策

(1) 人命・財産の被害を防止・最小化するための対策

(2) 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

防災公園の整備により、津波災害時の一時避難場所を確保する (三重県津市)

事業者：津市



対策名：29 防災公園の機能確保に関する対策

主たる施策グループ：1-3) 広域にわたる大規模津波による多数の死傷者の発生



事業名：都市公園事業（香良洲高台防災公園）

- ポイント**
- 海拔10mの高台を造成し、津波災害時の一時避難場所を確保するための防災公園を整備
 - 津波到来時に住民の避難が可能となり、人的被害を防止

地域の概要・課題

香良洲地区は、周囲を伊勢湾と一級河川に囲まれた三角洲地帯であるため南海トラフ地震に伴う津波発生時には地区全域が浸水し、住民の避難が困難となります。そのため、住民が一時避難するための高台が必要でした。

見込まれる効果

南海トラフ地震に伴う津波発生時には地区全域が浸水することから、海拔10mの高台を造成し、津波災害時の一時避難場所を確保することにより、住民の避難、人的被害の防止が可能となります。また、平常時は多目的広場や多目的グラウンドとして活用され、地域のにぎわい・憩いの空間として機能します。

事業の概要

市有地を有効活用して海拔10mの高台を造成し、津波災害時の一時避難場所を確保するため防災公園を整備します。令和6年度の完成を目指し、工事を進めています。

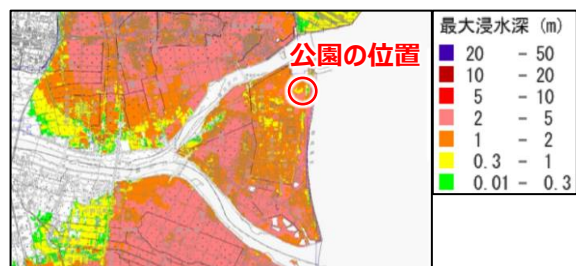
現在の工事の様子



撮影方向：東側→西側

撮影方向：西側→東側

津波浸水予測図（平成25年度理論上最大）



公園予定地の周辺では、最大5mの浸水が想定されています。

2 予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

3 (1) 国土強靱化に関する施策のデジタル化

(2) 伝達の高速度化

国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進